

タイトル：消火器の取り替えについて教えて欲しい

< 質問 >

消火器の入替の方法は以下の方法が考えられるのでしょうか？

新品を購入する。

新品を購入する際に、引き取り価格も取り決めておく。(バイバック方式)

中身の薬剤のみ交換(その際に圧力容器である消火器本体の点検費用も必要)

中古品の購入

そのほか消火器設置で確認しておいた方がよいポイントがあれば教えてください。

< 回答 >

< 説明 >

消火器メーカー他に問いただした内容は次の通りです。

消火器の維持管理も消防設備の点検管理(消防法の報告も含む)の一部として位置づけ法定資格者(消防設備士・消防設備点検資格者)との契約の中で進めるのが得策。消火器取扱店との契約も？

消火器の耐久年数はメーカーサイドで容器については8年、中身の消火剤については5年に一度の交換ということになっていますが、消火剤についてはその通りとしても容器についてはサビていないとか傷がないとかであれば絶対というものではないということです。しかし、ある販売店では、10型ABC粉末消火器(加圧式)の詰め替え費用5,000円、新品購入費5,800円(古いものの引き取り費含む)との事ですので数量にもよりますが……。

消火器の処分費は、処分のみ単独の場合1,200~1,300円/1本ぐらいとの事ですが、運搬費、経費等が加算されもう少し高くなるようです。

消火器の点検費は、単独でさせた場合一式15,000とか20,000とかになるようで数量がまとまれば500/1本というのもあるようです。

メーカーサイドの見解としては、中古の消火器は、責任問題が出てくるので採用されない方がよいと思うとの事でした。

その他に、消火器に関して悪徳商法被害が発生しますので気をつけましょう。詰め替えに関して発生します。

* この文書の著作権はNPO集改センターに所属します。文書の無断での編集・転用を禁じます。